



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
 アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
 西日本区理事主題 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit !”
 中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
 金沢川川クラブ会長主題 「平和を実現しよう！」 “Let's be the peacemakers!”

会長：平口哲夫，副会長・書記：北 肇夫，直前会長・会計：澤瀬 諭

今月の聖句：わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

エレミヤ書 29章 11節

2016年9月強調月間

Menettes

各クラブでメネット例会を企画し、国内プロジェクトへの理解を深めて下さい。ワイズは、家族で参加できるボランティア団体です。ファミリーでの活動と呼びかけ広めましょう。

亀浦尚子メネット事業主任（熊本にシクラブ）

☆☆☆9月第一例会案内☆☆☆

メネット強調月間特別例会

(寺町寺院群 “忍者寺” と “にし茶屋街” をそぞろ歩き)

日 時：9月18日(祝木)12:30~16:00

集合時間/12:30

集合・解散場所：和風レストラン “きたま”

会 費：4,000円(昼食代、拝観料、駐車料金など)

準 備：北ワイズ

プログラム

司 会：竹中ワイズ

開会・点鐘：平口会長

ワイズソング：一同

今月の聖句：司会者

ゲスト紹介：司会者

今月のハッピーバースデー：平口会長

該当者なし。

食前の感謝：竹中ワイズ

— 会 食 —

事業委員会報告：各委員

ニコニコタイム：澤瀬ワイズ

概略行程：集合場所⇒犀川大橋⇒蛤坂⇒忍者寺

(妙立寺)⇒にし茶屋街(西茶屋資料館)⇒室生犀

星記念館・雨宝院⇒犀川大橋⇒解散場所

閉会点鐘：平口会長

☆☆☆8月例会報告☆☆☆

[第一例会] 8月11日(祝木)19:00~21:00、金沢都ホテル、卓話「金沢市議会議員一年生の思い〜議会からみえるいろいろなこと〜」熊野盛夫氏(金沢市議会議員)、参加者：田中絵美子氏(ゲスト)・北・澤瀬・澤瀬メネット・竹中・平口、計7名。

[第二例会] 8月25日(木)19:00~21:00、竹中チャペル、参加者：北・澤瀬・竹中・平口。

金沢 YMCA わいわい農園作業 9月2日 17:30~18:00、9月4日 6:30~8:00。第20回中西部部会 9月3日 11:30~14:30 ホテルグランヴィア。10月バーベキュー特別例会 10月9日 12:30~15:00、松任海浜公園。

今月の聖句について バビロンに捕囚の身となったイスラエル人は、偽預言者の影響を受け、捕囚から早く解放されて郷里に戻れるものと期待していた。しかし、預言者エミヤは、将来の帰郷に備えてバビロンに定着することを勧めた。逆境にあっても、神の遠大な計画に信頼を置き、悲観主義に陥ることなく、将来に明るい希望を持てと。(平口)

10月の当番 司会：北、準備：澤瀬

《金沢 YMCA のホームページ》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

* 例会に使用済み切手、アル缶、ウェア用布製品をご持参下さい。

当クラブ	8月出席者	8月出席率(正会員)	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 4名	正会員 4名	4÷4×100	前月繰越切手 3,496g	前月累計 62,703円
広義会員 0名	功労会員 0名		8月分切手 0g	8月 6,241円
功労会員 1名	メネット 1名	メーキャップ 0名	今年度累計切手 3,496g	
	ビジター 0名		現金 0円	
	ゲスト 2名			
合計 5名	7名	100%		累計 68,944円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 8月第一例会参加記 ◆

澤瀬 論

8月11日(祝木)19:00~21:00、金沢都ホテルで開催された8月第一例会は、元衆議院議員・田中美絵子氏も参加され、熊野盛夫氏(金沢市議会議員)の「金沢市議会議員一年生の思い〜議会からみえるいろいろなこと〜」と題した卓話を拝聴しました。

氏は、政党や団体、特定の地域の支援を受けないで当選されました。しがらみのない中で一年生議員として、市民目線の開かれた市政を目指し、戸惑いと驚きの中で、日夜市民のために活動していることを拝聴しました。議員を目指した初心を忘れずに今後の活動に大いに期待したいと思います。



◆ 金沢 YMCA 創立70周年記念式典報告 ◆

創立70周年記念実行委員会 副委員長 北 肇夫
記念式典の速報は、当クラブのプリテン7月号に平口会長が写真を中心にして掲載済みである。今回は、記念式典の概要と実行委員会の一員としての感想に留め、詳細については後日発行予定の『金沢 YMCA 創立70周年記念誌』(CD版)に委ねる。



(式典で挨拶する島田茂日本 YMCA 同盟総主事)

記念式は、2016年7月30日(土)14:00~18:30、金沢都ホテル5Fの「加賀の間」と「兼六の間」にて、3部構成で行われた。

60余名の参加者のうち、ワイズメンズクラブ関係では川口 恵 中部部長(名古屋クラブ)、薦田正男 地域奉仕・環境事業主査(津クラブ)、八木武志ワイズ(名古屋東海クラブ)が遠方から駆けつけてくださり、また、ユースリーダーとして北陸学院大学1年生の村上優也君や原有希乃さんが式典のサポートに加わってくださった。

記念式典と記念講演の合間に行われた、北陸グレース・マスクワイヤの団員12名によるゴスペル公演は、若手の団員による熱演が光り、好評であった。

朝倉理事長が式典の挨拶で「この創立70周年記念式を締めくくりとするのではなく、次の金沢 YMCA の100年へと繋がる出発点としなければならない」と述べたのは、決意表明にも聞こえ、ワイズメンズクラブとして何をなすべきか、大きな課題であり、協働で共に活動を発展させることができると祈念している。

◆ 第20回中部部会に参加して ◆

平口 哲夫

8月28日(日)、名古屋の名鉄ニューグランドで開催の第20回中部部会に参加。7:00頃に北ワイズから「岩本理事応援カーのオレンジのポロシャツを持参するか」との電話があり、持参することに。ポロシャツを着るのなら、ジャケットもネクタイもいらなだろうと、慌ててラフな格好に着替え、7:20頃に自家用車で出発、途中で北ワイズを乗せ、澤瀬ワイズ宅で同氏運転の車に乗り換えた。11:00頃に会場に到着。懇親会は14:30頃からのので、軽く昼食をとっておくほうがよからうと、会場近くのお店で、若い女の子が食べるようなものを注文。

外務省参与・NGO 担当大使の五月女光弘氏による基調講演「国際協力の意義」は、とても感銘深いものだった。多岐にわたる講演内容については他に譲り、第二次大戦中、ナチスドイツの迫害を逃れて多くのユダヤ人がリオアニアの領事館で日本通過ビザを発給してもらい、鉄道で大陸を横断、ロシア・ウラジオストクから海路、敦賀や神戸を経て渡米したという、有名な逸話に関連したことを書き添えることにする。

五月女氏は、ニューヨーク総領事館に勤務していたときに、現地ユダヤ人協会代表のジュナイヤー師が某問題で抗議に来た際、要件後、本当は抗議に来たくはなかった、日本には恩義があるからと、第二次大戦中にリオアニア領事館の杉原千畝氏から日本通過ビザを発給してもらった当事者の一人であったことを告げ、敦賀では地元住民から炊き出しの温かいもてなしを受けたという。そこで、懇親会のときに、五月女氏がおられるテーブルに行き、1945年の敦賀生まれだと自己紹介。戦前、敦賀はウラジオストクと船舶の往来が盛んで、ロシア領事館もあったから、ウラジオストク経由で敦賀にたどり着いたユダヤ人を地元住民は親切にもてなしたのでしようと、感想を述べておいた次第。



(懇親会会場にて)

◆ 愛犬リタの思い出(10) ◆

澤瀬 論

家の中で過ごすようになった犬をめぐって、また面倒なことがおきた。毛が生え変わることなどつゆしらず(飼い主の無知)、毛が突然抜け出した。最初は人と同じように何かストレスでもあるのかと思ったが、これは自然なことだと人から教わった。体重が30キロ近くあり、まして毛の長い犬の毛が生え変わるのである。抜けた毛が居間の中を飛び交い、とても不衛生で、この期間、外に出そうにも頑として受け入れない犬がそこにいる。中に入れたことを恨みつつ(自業自得)、1日に朝・夕2回掃除機をかけることが日課となり、これが一か月ほど続くのである(とほほ……)。

(つづく)